資料４

令和７年３月２５日
教育部教育指導課

令和６年度　チャレンジクラス実施状況について
（令和７年２月末時点）

１　設置学校・学級名

武蔵村山市立第三中学校「ＳＵＮルーム」

２　在籍生徒の状況

※　月例報告書より。　（　）内数字は令和６年８月（第１回報告）時点。

	１年生	２年生	３年生	計
①在籍生徒数	３（２）	８（６）	８（６）	19（14）
校区内生徒	０	７（５）	６（４）	13（９）
校区外からの生徒	３（２）	１	２	６（５）
②前年度より登校日数が増えた生徒数	１	５（０）	７（２）	13（３）
②の割合（出席改善率）	33.3% (50.0%)	62.5% (0.0%)	87.5% (33.3%)	68.4% (21.4%)
③30 日以上欠席している不登校者数	２（１）	８（２）	６（０）	16（３）
③の割合（不登校出現率）	66.7% (50.0%)	100.0% (33.3%)	75.0% (0.0%)	84.2% (21.4%)
④30 日以上欠席している不登校者数のうち、学校復帰した生徒	１	６	６	13
④の割合（学校復帰率）	50.0%	75.0%	100.0%	81.3%

※　「学校復帰した生徒」は、個々の生徒の状況に応じて判断し、継続的に登校できるようになったと認めた者をいう。

３　令和７年度　在籍生徒数（予定）

	１年生	２年生	３年生	計
在籍生徒数	3	3	8	14
校区内生徒	0	0	8	8
校区外からの生徒	3	3	0	6

・令和６年 11 月に新入生向け説明会を実施している。

・４月以降に体験入級を希望する申請も受けている。

４　成果と課題

・在籍数は、新年度当初から増加し、19 名となった。（入級審査会を計７回実施）

・前年度より学校への登校日数が増えた生徒は 68.4％であり、学校復帰率は 81.3％である。このことから、本学級の存在は不登校生徒の支援に有効であることがうかがえる。

・前年度からの出席状況に改善は見られるものの、30 日以上欠席している生徒が大半であり、多くの生徒が完全に不登校から脱却できているとは言えない。

・学校行事への参加の仕方は、生徒と相談しながら進めることができた。修学旅行には一部生徒が全体とは別行動ではあるものの、参加できた。

・３年生全員が、志望した高等学校等（チャレンジスクール、通信制高校）に進学する予定である。

・今後も在籍生徒及び、入級希望者の状況を適宜把握しながら、指導方法や学校行事への参加方法など、効果的な取組を検討していく必要がある。